

順位	得点	地区名	事業名	事業概要	補助決定額 (円)
1	125	篠ノ井	篠ノ井地区文化財活用による地区活性化事業	平成23年度は市の観光重点地区キャンペーンとして「2011篠ノ井イヤー」の開催が予定されている中、篠ノ井地区は7地域から構成されているが、中山間地から市街地まで様々な特徴があるとともに、ニーズが異なっており、共通事業が成立しにくい環境にあるため、地区内75の行政連絡区ごとに文化財の調査と説明板を設置し、「まちの教育施設」と位置付け、広く住民が共有し次世代に継承できるものにする。	1,000,000
2	117	芹田	芹田地区ふれあいコンサート	芹田地区は市内有数の大地区であり、とすれば一体感が欠けがちになる傾向が見られるため、交流の場づくりとして身近な音楽をとりあげ、コンサートを開催することで一体感を深める。	239,000
2	117	三輪	向こう三軒両隣 支え合いのまちづくり事業	三輪地区は日常生活で利便性が高く、教育機関が複数ある文教地区で、安全・安心なまちであるが、便利であるがゆえに近隣との付き合いの必要が乏しく、住民相互の顔が見えにくい人間関係であるため、住民の目が地域に向けられ、常に住民の目が行き届くまちづくりを進めることを目的に「防災・ウォーキングマップ」を多くの住民の手と足により作成し、地区内全世帯へ配布する。	816,000
2	117	信更	農村と都市の交流事業	少子高齢化・人口減少・若者の地区外流出が顕著であり、虚空蔵山マレットゴルフ周辺に地区住民等の手でワラビ菜園などを設けることにより、地区活性化のきっかけづくりとする。	199,000
5	116	古里	ウェルカム三歳児プロジェクト	三歳になった記念に親子（もしくは家族全員）でJR三才駅を訪れる人が近年、急増しており、その範囲は全国におよんでいるが、地元として何の対応もしていないため、地区住民が写真撮影、周辺観光案内、駐車誘導などをして、訪れる人たちを歓迎し、ホスピタリティーあふれる地域とする。	384,000
6	111	芋井	飯綱高原地域中核公園づくり事業（オトナリ広場プロジェクト）PART II	住民交流・自治のための中核施設造りの第一歩として平成22年から「オトナリ広場」を整備し、素晴らしい自然の中で青空公民館活動を推進してきたので、平成23年度は飛躍させ、将来目標である子どもから高齢者までが集える地域中核公園”オトナリパーク”に繋げていく。	800,000

順位	得点	地区名	事業名	事業概要	補助決定額 (円)
7	110	川中島	お元気コール「まめつてえかい」	「安否確認の声かけ」の住民ニーズが高いため、傾聴ボランティア講座修了生による有線放送を活用した定期コールによる高齢者の安否の確認と傾聴活動を実施する。	496,000
8	109	芹田	長野オリンピック開催記念「メモリアルタワー祭り」	芹田地区は、人々が訪れる賑わいのある商店街と、閑静な住宅街、文化・教育・オリンピック等の公共施設を最大限活かした街づくりを目指して活動しており、長野市と芹田地区住民との協働による街づくりを実現するため、地域住民の協力を仰ぎ、多くの人達はその思いと熱意を共有しながら一体感をもって目的を達成させるために祭りを開催する。	761,000
9	108	川中島	子供たちの犯罪被害防止の切り札「地域安全マップ」を学ぶ事業	近年、地区内で犯罪が多発しているため、住民が犯罪の起こりやすい『危険な場所』がわかる『地域安全マップ』作りのアシスタントとなって更に地域の住民や子どもに教えることにより、地域全体が犯罪に強いまちを目指す。	464,000
10	107	第一	第一地区芸術文化によるコミュニティ創造事業	Uターン、Iターンなどで移住する若者や、信州大の学生が存在するものの、新住民と、古くから住み続けている住民が、心を通わせる機会が少ないため、子ども演劇創作体験ワークショップ、地区住民参加による演劇創作体験、大学生対象のワークショップ補助員養成講座などを開催し、地域に住む様々な世代が交流することにより、地域コミュニティの強化を促す。	983,000
10	107	長沼	歴史の街づくり 長沼城跡と一茶十哲	長沼地区は寺・神社も多く、城下町の面影を色濃く残しているため、歴史のまちとして、長沼城跡探訪、一茶十哲句碑巡りなどを実施し、歴史を感じて楽しめるまちづくりを目指す。	1,000,000
10	107	更北	ホテルの郷再生事業	都市化の進行により、蛍が飛び交うという風景がなくなり、住民相互のふれあいや支えが希薄化してきているため、下氷鉦小学校内の水路を地域のホテル名所とするとともに、宝として残し、将来を担う子供達の心の故郷を大切に感情の醸成を図る。	363,000
10	107	七二会	七二会花いっぱい運動	七二会地区は中山間地域で少子高齢化が進行し、遊休荒廃地が増加しており、年々活気を失い村の衰えを感じ、また地域の景観も損なわれているため、地区主要道沿線に花や桜を植樹するとともに、地域内の各家庭においては自宅周辺に花や桜等の花木を植栽してもらい、地区内を花でいっぱいにする。	480,000
14	106	信更	平成22年7月16日『信更』豪雨災害記録集刊行事業	平成22年7月16日に信更地区を襲った豪雨災害の記憶が風化してしまわないように、災害の様子を記録に留めることで、後世に語り継ぐ教訓とし、今後の地区防災訓練の教材とする。	240,000

順位	得点	地区名	事業名	事業概要	補助決定額 (円)
15	105	第五	第五地区 裾花川河川敷清美、運動場・広場整備プロジェクト	第五地区内の裾花川河川敷には運動場・ゲートボール場・広場・遊歩道等があるが、雑草・雑木等が繁茂し、気持ち良く使用することができないため、地域住民（児童から老人まで）が、安心して集い、遊び、運動し、憩うことができるように整備する。	749,000
16	101	浅川	浅川地区をホタルの舞う里にしよう	自然豊かな浅川地区でありながらホタルの発生が少ない、ホタルを増やし、忘れた存在のホタル情報を発信して、ホタルの魅力で「環境にやさしい地域づくり」、「心に残る故郷づくり」を目指す。	176,000
16	101	鬼無里	鬼無里地区 「まるごと」健康 生き生きプロジェクト	高齢者と子育て世代の双方が元気であるために、主に高齢者を対象にした「生き生き健康教室」と主に子育て世代を対象にした「ココロとカラダのセミナー」という講座を全地区において、定期的を開催し、高齢者の心と体の健康を維持するとともに、出産や育児に関して不安や孤独を感じることがないような環境づくりを進める。	358,000
18	97	朝陽	千曲川沿岸の探鳥会と河川敷清掃	毎年2回実施している千曲川河川清掃に探鳥会を取り入れ、バードウォッチングしながら地区内に生息する鳥の生態を学び知識を深めるとともに、不法投棄ゴミを収集して河川の環境美化を推進する。	360,000
<b>補助決定</b>					
19	95	朝陽	緊急連絡先カード作成事業	核家族化が進行しており、高齢者の一人暮らし世帯や高齢者のみの世帯が多くなってきているため、連絡先等を記入したカードをこのような世帯へ配布して、不測の事態に備えてもらう。	136,000
19	95	七二会	田之端ホタルの里観賞整備事業	七二会地区はこれと言った産業や名所旧跡もないが、大自然には恵まれており、存在しているホタルを活用したまちづくりを行う。	310,000
21	94	豊野	豊野地区まちづくり活性化プロジェクト	平成22年8月に実施した第1回地域活性化フォーラムを経て、豊野地区の良い面、課題が洗い出され、地域が一丸となって目標に向かう必要性があることが再認識されたので、プロジェクトとして第2回地域活性化フォーラムを開催する。	500,000
22	92	朝陽	朝陽地区地域防災対策事業	防災無線戸別受信機を増設することにより、非常災害時にスムーズな情報伝達を可能とする。	235,000